

1.地域密着型金融機関の取り組みについて

当組合は、「中小企業に対する金融円滑化のため、柔軟・迅速に資金需要に対応する」ことを事業計画の最重要課題と位置づけ、これまでも地域のお客様の金融円滑化へ向けて積極的な取り組みを進めて参りました。また、「経営基盤の強化」により中小企業者・勤労者の皆様に地域金融機関としての役割を果たすべく全力を注いでいます。

【地域密着金融の更なる推進】

- ・企業診断による必要な解決策の提言、支援を図るためのコンサルティング機能の発揮
- ・地縁・人縁の顧客基盤による情報提供・経営改善・相談等のサービス提供
- ・事業価値を見極める融資手法の検討と、中小企業者に適した資金供給手法の取組
- ・地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

【経営基盤の強化】

- ・中小企業者の経済対策資金・新規創業育成
- ・勤労者の生活安定・向上支援
- ・少子高齢化社会に対応する取引顧客強化及び地域社会への積極的参加

2.態勢整備の状況

当組合は、地元地域のお客様のもとに訪問する「渉外業務」を態勢的に継続して確保し、お客様との面談により「生の声」拝聴し預金・融資の各種事務手続き・相談業務を図ってまいりました。

地域金融機関として、地元のお客様に対する「訪問活動」ではありますが、一番大切な取組みとして揺らぐことのない信念に基づき活動しています。また、内部融資担当者と連携して、新規融資・経営改善相談・アドバイス等と共に、金融円滑化支援に対する相談・受付等を取計い、地域のお客様の一番身近な金融機関としてスピード感を持って行動することを心がけています。

また、平成24年12月21日付で経営革新等支援機関として主務大臣から認定書を拝受しました。地域金融機関として「経営革新等支援機関」として果たすべく、その責務を十分認識し組織一丸となって取り組んでいます。

外部機関との連携については、審査部が中心となり営業店をサポートする形で、平成23年度から継続して北海道経済産業局を中心とする「中小企業支援ネットワーク強化事業」の支援機関として積極的に参画してまいりました。「北海道中小企業

支援ネットワーク」事務局、北海道信用保証協会の支援機関に参加、地元商工会議所・商工会、北海道中小企業再生支援協議会とも従来から連携関係を構築するなど、外部機関と積極的にかかわっています。

3.取組み状況

【創業・新事業開拓】

創業及び新規事業の起業者に対し、地縁・人縁・取引先からの紹介を通して、支店長のトップセールスおよび渉外係りによる融資渉外により可能な限りの金融支援と地元経済の活性化に繋がる取組みを行っています。

【成長段階】

円滑な資金供給及び返済条件の緩和に取組み、資金繰りの安定化を目指した金融支援策を展開しています。担保・保証に過度に依存しない融資の取組みとして、北海道信用保証協会の「創業貸付」、保証会社提携の「どんとこ〜い」を活用しています。

【中小企業の経営改善及び地域活性化のための取組み】

平成21年12月に施行された「中小企業円滑化法」は平成25年3月末で終了しましたが当組合は中小零細企業や住宅ローンをご利用いただいているお客様からの、貸付条件の変更等や円滑な資金供給といったご要望に、引き続ききめ細やかな対応を継続する中で、コンサルティング機能の一層の発揮等による経営支援の強化に取り組んでいます。

当組合では、お客様に対するコンサルティング機能を発揮するうえでもっとも重要なことは、お客様との信頼関係を築くことであると考え定期的かつ継続した業況把握に努め親密な関係を築き活動しています。

こうした活動を通じてお客様の経営実態を把握し、抱えておられる経営課題等の相談に親身になって対応できるよう心がけています。さらに経営改善計画の策定支援や北海道中小再生支援協議会の活用等お客様にとって最善のアドバイスを行うことに注力しています。今後もお客様の金融円滑化を通じて地域貢献に取り組んでまいります。